

プロジェクト アース 駅ナカ

人生で初めての美術館は
地下鉄の駅だった。



事業概要

「学・産・官」が連携し、大学生のアート作品で
駅を装飾し、地下鉄を活性化する。

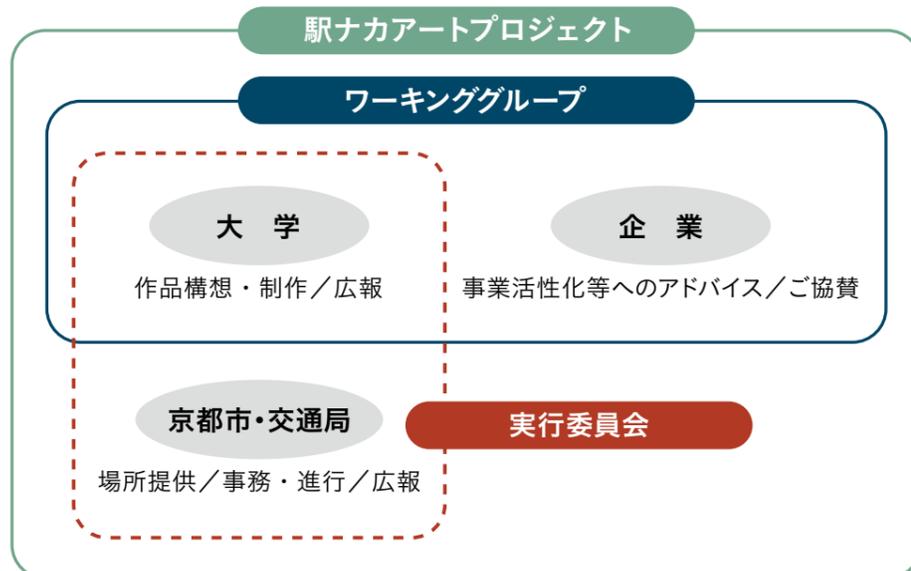
実施目的

- 多くの観光客が訪れる国際観光都市・京都の重要な交通インフラである「京都市営地下鉄」の「駅」のイメージアップを図り、地下鉄を魅力的なものとして活性化することで、活力ある京都のまちづくりに寄与すること。
- “大学のまち京都”ならではの取組として、芸術系大学の学生が中心となったアート作品の展開により、世界に誇る「文化芸術都市京都」確立への一助となること。
- 本事業を通じた「学・産・官」三者の連携・交流を深め、学生に対し、京都を支える人材への成長の機会を提供すること。

実施駅及び参加大学

烏丸線 国際会館駅…………… 京都精華大学	東西線 栂辻駅…………… 京都橘大学
烏丸線 五条駅…………… 京都女子大学	東西線 東山駅…………… 京都芸術大学
烏丸線 京都駅…………… 京都市立芸術大学	東西線 三条京阪駅……… 京都美術工芸大学
東西線 六地蔵駅…………… 京都教育大学	東西線 太秦天神川駅… 嵯峨美術短期大学

事業体制のイメージ



作品の共通テーマ

「京都をアートで元気に」

実行委員会メンバー（令和5年6月6日設立当初）

【大学名・局名 五十音順：敬称略】

京都教育大学 教授	丹下 裕史	京都美術工芸大学 教授	中井川正道
京都芸術大学 専任講師	楠本 孝美	嵯峨美術短期大学 専任教員	今市 阿寒
京都女子大学 准教授	江口 淑子	京都市交通局 企画総務部 営業推進担当部長	金田ひろ野
京都市立芸術大学 教授	藤本 英子	京都市文化市民局 文化芸術都市推進室	
京都精華大学 教授	中川 裕孝	文化芸術企画課 事業推進担当課長	牧澤 憲
京都橘大学 教授	河野 良平		

ワーキンググループメンバー

【大学名・五十音順：敬称略】

【企業名・五十音順】

京都教育大学 教授	丹下 裕史	株式会社ジイケイ京都
京都芸術大学 専任講師	楠本 孝美	株式会社島津製作所
京都女子大学 准教授	江口 淑子	株式会社バックス画材
京都市立芸術大学 教授	藤本 英子	ポノス株式会社
京都精華大学 教授	中川 裕孝	
京都精華大学 教授	米本 昌史	
京都橘大学 教授	河野 良平	
京都美術工芸大学 教授	中井川正道	
嵯峨美術短期大学 専任教員	今市 阿寒	

KYOTO 駅ナカアートプロジェクト 2023 感謝状贈呈式&ジョイントミーティング

日 時:令和5年12月8日(金)
場 所:京都市立芸術大学 講義室1

今年度は令和5年10月に京都駅東部エリアに移転した「京都市立芸術大学」において、門川京都市長から作品制作に当たった各大学の学生達にそれぞれ感謝状が手渡され、ジョイントミーティングでは、学生達が作品説明のプレゼンテーションを行い、出席者間で意見交換を行いました。



制作風景

今年の作品テーマ「京都をアートで元気に」について、学生たちが各々の感性に基づき相談、検討を重ね、一つひとつの作品を創り上げていきました。

国際会館駅：京都精華大学



1 作品のサイズに合わせてキャンバス布を縫い繋いでいる様子。



2 作品の土台となるキャンバス布に描画している様子。



3 こどもたちとの制作の様子。



4 こどもたちの作品を土台のキャンバス布へ貼り付けている様子。



5 作品設置の様子。



6 私たちのユートピア展示完了。

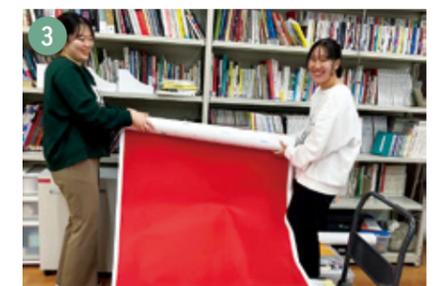
五条駅：京都女子大学



1 プリントアウト、ロール紙6本使用



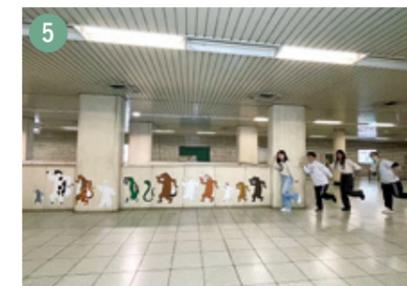
2 みんなで助け合い



3 赤のインクガー



4 気をつけてポーズ

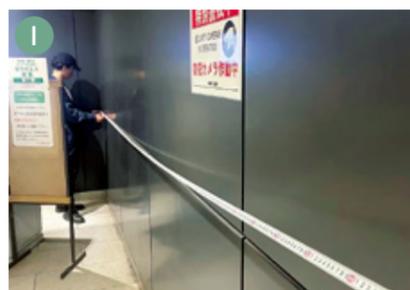


5 できれば記念撮影

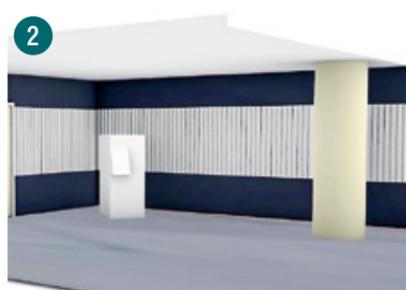


6 高いところまだ余裕

京都駅：京都市立芸術大学



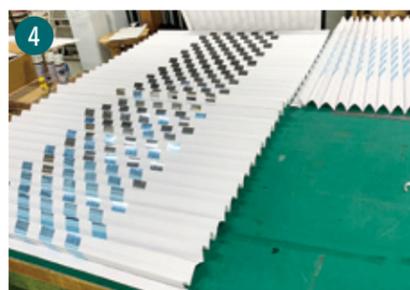
設置場所の実測



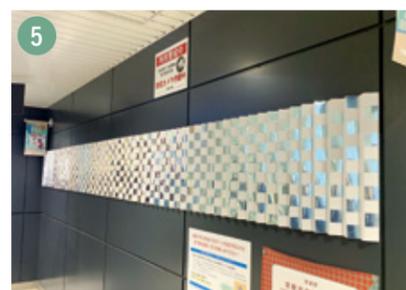
3dモデルに立ち上げ



平面から立体化



たくさんミラーを貼り付け



全体展示風景



作品写真

六地藏駅：京都教育大学



細かく切ったペットボトルを焼いて変形→着色→乾燥という手順で約3000個のピースを制作しました。



天井近くに、ピースを通した釣り糸を貼っていきます。



壁面のタイルと同じ大きさに切ったカーペットをQRコードの形に貼り付けます。



アニメーションのワンシーン。計6個のコードを読み取ると、それぞれ異なったコンテンツを視聴することができます。



素焼きした陶板を電気窯から出しています。



釉薬塗布や表面加工を施し、本焼成が完了した陶板です。

栂辻駅：京都橘大学



紙テープの試作品を制作しているところ。



モデリングペストを塗ったスチレンボードに着色中。



スチレンボードにミラーシートを貼っているところ。



紙テープを同じ長さに切断し、両面テープに貼る。



スチレンボードの背面に接着用の養生テープを貼っているところ。



木の形になるように着色したスチレンボードを貼っていく。

東山駅：京都芸術大学



東山駅の近くにある京都市動物園にご協力頂き、動物の絵を描くイベントを開催しました。



2日間で90人もの子ども達に会い、沢山のパワーをもらいました。



弊学附属の保育園、こども芸術大学にもご協力頂き、イラストを描くイベントを開催し、楽しい時間を過ごしました。



タフティングという技法に挑戦し、表現の幅を広げました。



メインビジュアルイラストは大型印刷で出力しました。ドキドキのカットिंग！



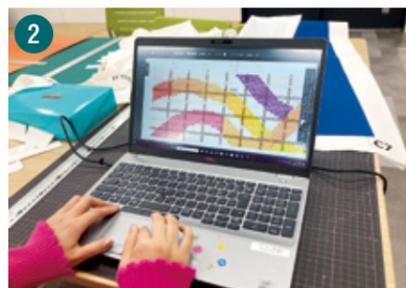
カットしたものを並べて、バランスを細かく調整しました。

制作風景

三条京阪駅：京都美術工芸大学



1 サンプルを前にデザインを検討している様子。



2 イラストレータを使用してデータを入力する。



3 黙々と大量のカラーパーツを作成している様子。



4 現場にてレイアウトを確認する。



5 レイアウト図を見ながら、貼り付け作業を開始する。

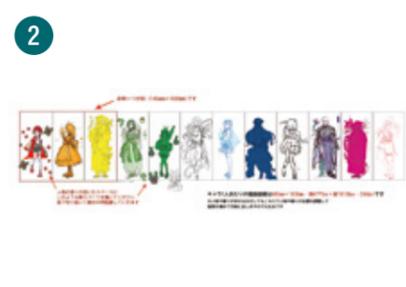


6 カラーパーツを一つひとつタイルに合わせて貼り付ける。

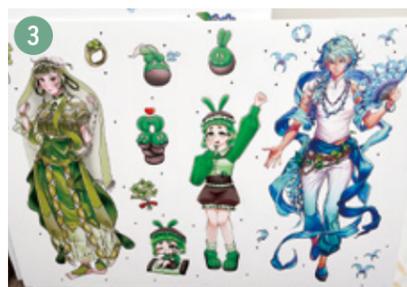
太秦天神川駅：嵯峨美術短期大学



1 まず展示場所の太秦天神川駅へ行き、展示出来る大きさや作品のサイズなどの可能性を探りました。



2 決めたテーマをもとにそれぞれラフ制作をして並べていきました。全員デジタルで制作しています。皆の作風の違いを敢えて強調するようなキャラクターデザインを目指しました。



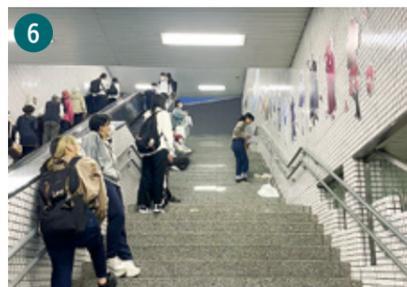
3 微調整を重ねた後、印刷して仕上がってきたパネルです。



4 展示当日の様子です。位置を合わせたり貼り付けるための準備をしています。



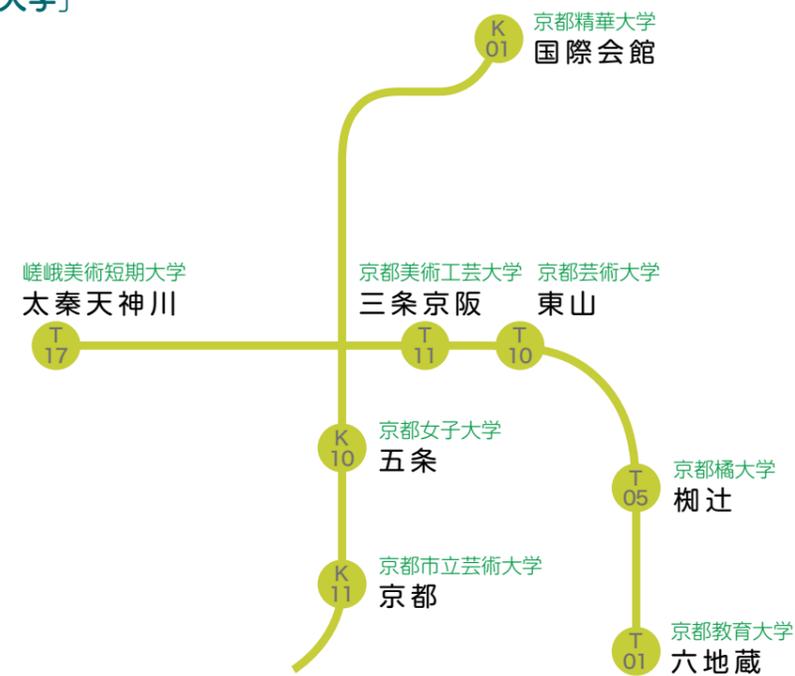
5 展示期間が長いので風などで落ちないように念にチェックしました。展示している間にも作品の写真撮影をする通行人などとても嬉しくなりました。



6 展示後の後片付けをしながら全体チェックです。学年もバラバラですが皆で協力して無事展示を終えることができました。

作品一覧

[実施駅及び参加大学]



[展示期間] 令和5年11月10日～12月20日

[広報物制作]

京都精華大学の学生が米本昌史先生の御指導のもと、ポスター、パンフレット表紙等の広報物デザインを引き受けてくれました。

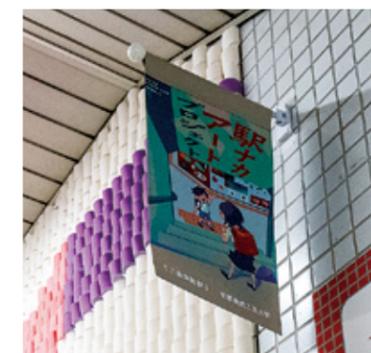
駅ナカアートが今回で12回目になるということで、これまでに駅ナカアートが与えた効果をイメージしてデザインしました。小学生の男女が駅ナカアートを指さして会話をしているようなシーンに、当時を思い出すようなくすみカラーを使用し、当時駅ナカアートを観たことがない人にもどこか懐かしさや親しみを感じさせられるよう意識しました。これからは駅ナカアートがコミュニケーションを生み出すような存在でありたいという思いを込めています。

B1 ポスター



ポスターデザイン

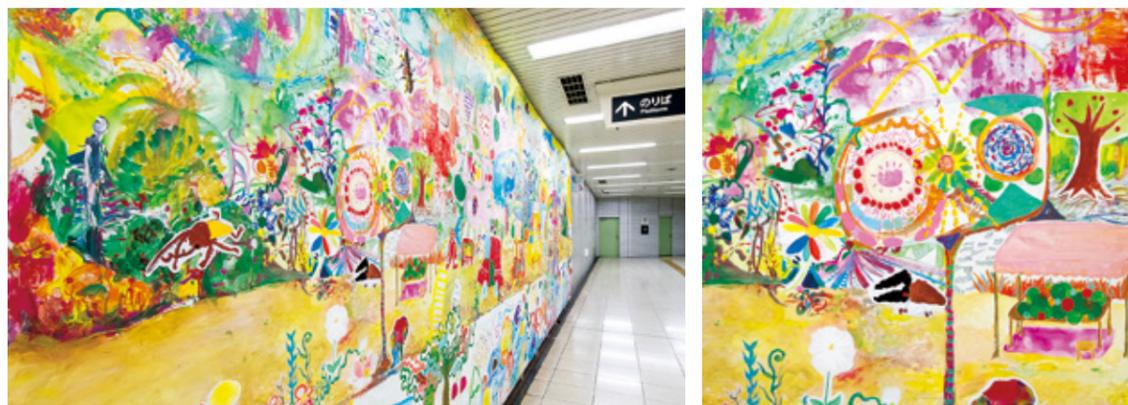
B3 ポスター



フラッグ・キャプションボード展示風景

作品名 Utopia

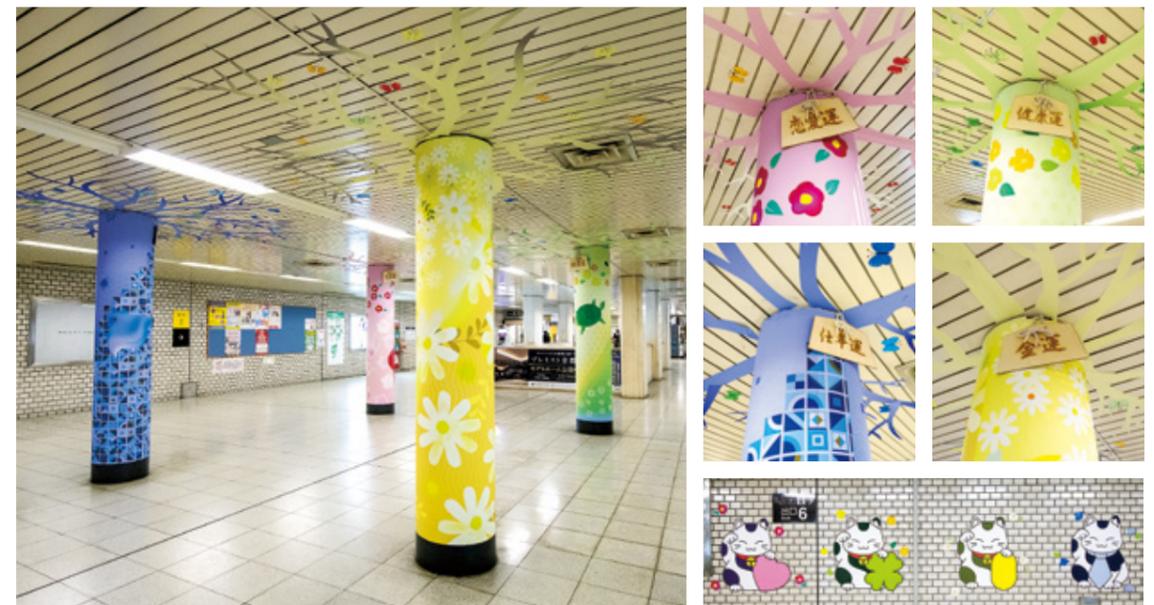
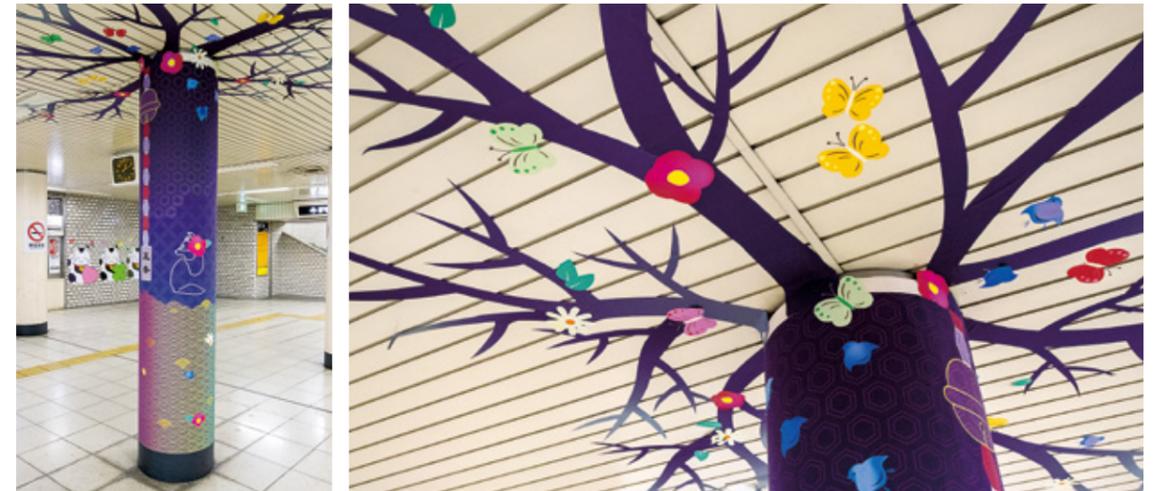
制作者 | 的野哲子・トシャノン・リュウイティン・枝廣花音・地域の小学生（ご協力：こどもアトリエアノア）
指導教員 | 中川裕孝



プロジェクトメンバー全員による描画を施したキャンパスへ、地域の絵画教室に通う小学生にも協力して描いていただいた「花」「動物」「乗り物」などの絵を貼り付けて、理想の未来のまちを横9m×高さ3mの大きな絵画作品として制作しました。

作品名 POWER SPOT

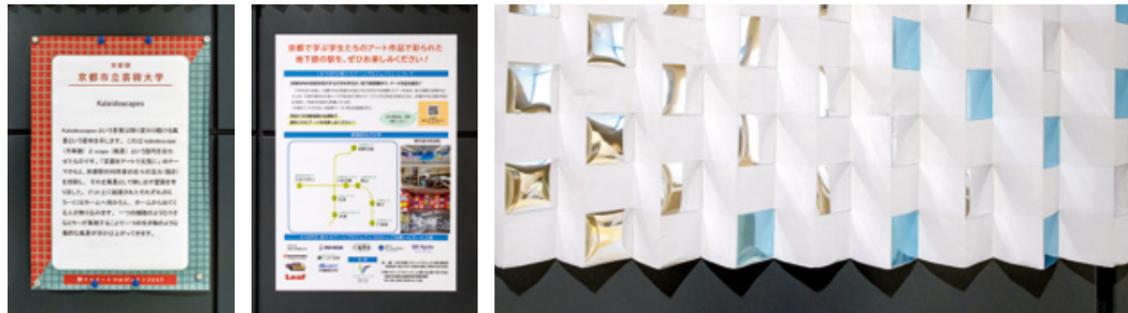
制作者 | 赤井梨央・井野柚葉・梅原和・河邊真衣・講武彩乃・相馬くる実・内藤えみ・初田果優・濱畑彩・平松結菜・松下明野生
指導教員 | 江口淑子



様々なエネルギーに満ち溢れたパワースポットをコンセプトに、地下鉄五条駅を明るく楽しく自然の息吹が薫るような空間にしました。少し疲れた日常から解放されて癒されたい方、心身が浄化されるような体験を新生（神聖）地下鉄五条駅で味わってください。風神・雷神・金運エリア、干支エリア、御神木エリア、参道エリア、本殿エリアと、広範囲におよんでいます。五条駅を散策して展示をお楽しみください。

作品名 Kaleidoscapes

制作者 | 吉田悠真
指導教員 | 藤本英子



Kaleidoscapesという言葉は移り変わり続ける風景という意味を示します。これはkaleido(移り変わる)とscape(風景)という言葉合わせたものです。「京都をアートで元気に」のテーマのもと、京都駅の利用者の日々の活力(動き)を拾い、それを風景として映し出す壁面を作りました。ドット上に配置されたそれぞれのミラーにはホームへ向かう人、ホームから出てくる人が映り込みます。一つの細胞のような小さなミラーが集積することで、一つの生き物のような動的な風景が浮かび上がってきます

作品名 ゆらぎ / 6地蔵 / 陶板

制作者 | 《ゆらぎ》荒川瑠璃亜 / 《6地蔵》東 万琴 / 《陶板》芝本登萌
指導教員 | 丹下裕史・西園 静



京都教育大学では、「地下鉄に温もりを」をテーマに制作しました。

《ゆらぎ》荒川瑠璃亜

風を利用して揺らぎを起こしたり、水干絵具を使用して水面に見える様々な色を作ったりして、水や光を表現しています。交差する2つの連なりや、歩くことで変化する見え方を楽しんでいただきたいです。

《6地蔵》東 万琴

正方形の白いタイルを利用して、QRコードを作れたら面白いだろう。という思いつきがスタートでした。六地蔵駅の名から発想した「6地蔵」はたくさんの人に親しんでいただけるよう、キャラクター性も工夫しました。また、本作品は鑑賞者が駅の中からQRコードを自分で見つけて楽しんでいただく参加型のコンテンツです。

《陶板》芝本登萌

テーマは「生命力」であり、陶土の色や質感、生えている植物のような糸で表現しました。インスタレーションの特徴を活かし、同じ焼き物でもタイルの無機質な質感と陶板の有機的な質感の対比を楽しんでいただきたいです。

作品名 さりり柳の木

制作者 | 石田未優・宇野遼吾・江守野々花・岡田花楓・岡本和歩・沖田穂香・奥田玲菜・落合将太・木下桜花・佐藤要・澤村友紀・田岡大和・高見直翔・瀧上遥菜・建守いつは・土居耕大・中尾 晴・西村純太・橋本和真・村上達哉・山本あやめ・中尾亮太・森本琉生
指導教員 | 河野良平



この作品は柳の木の葉が風に吹かれてさらさら揺れる様子を表現したものです。全員で駅を見学した際、電車が近づいてくると風が吹くことに気がきました。そこで、風で作品が動くことを思いました。また、メインのモチーフである柳の木は、柳辻駅の名前を参考にしています。使用した材料として、駅が明るく広く見えるよう、背景にはミラーシートを用いました。木の幹の部分は長方形に切ったスチレンボードにモデリングペーストを塗り、その上からアクリル絵具で着色しました。紙テープはちょうどいい長さになるよう検討し、緑を中心にしつつなるべくカラフルになるよう心掛けました。駅を訪れた人がこの作品を見て、明るく楽しい気持ちになってくれることを期待しています。

作品名 HAVE A NICE DAY !

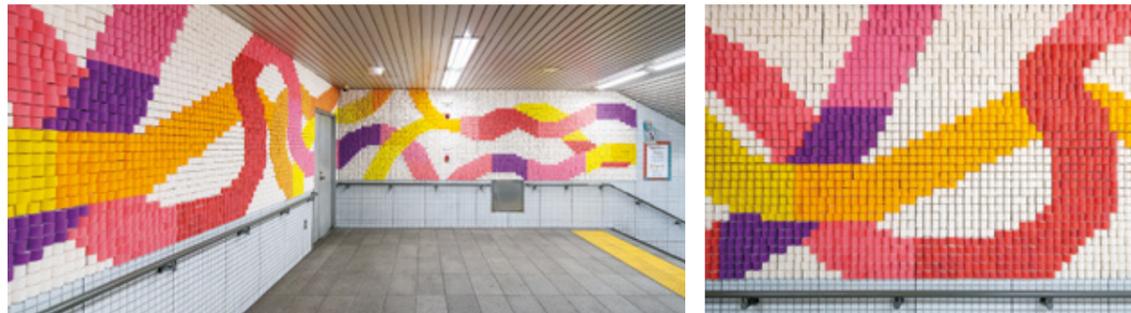
制作者 | 黒川美雪・小林柊子・澤田阿姫・深田陽菜・丸岩侑里子・八木瑞希
指導教員 | 楠本孝美



「京都をアートで元気に」をテーマに、駅利用者が明るく楽しい気分になれるような空間を作りたいと考えました。元気いっぱい、素直にお絵描きを楽しむ子どもたちのパワーを作品に組み込みたいと思い、京都市動物園、弊学附属保育園のこども芸術大学で、「好きな動物」を自由に描いてもらうワークショップを行いました。夢中になって絵を描く子ども達の姿は、タイトルの「HAVE A NICE DAY」をそのまま体現しているようで、とても楽しく充実した時間でした。そんな素敵なひとときから生まれた作品を集め、一枚の絵として再構成し、タフティングという技法でラグにしました。毛糸の温もりとイラストの暖かさがひとつになった、彩りのある作品となったと思います。パワフルカラフルに溢れたこの駅から、今日も良い一日を送れますように！

作品名 京都をアートで元気に — 人々の活力に呼応するアート空間 —

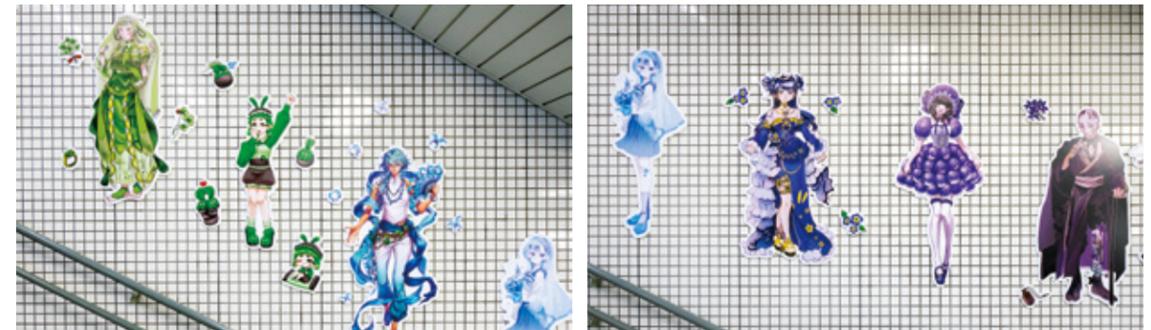
制作者 | 井上真緒・岩松英里子・小椋萌花・篠崎 夏・藤原真奈・佐野茉央・高嶋芽依・田中夏稀・池田 凜・井上萌・小阪奈菜葉・
 柴井美結・村井千裕
 指導教員 | 中井川正道



作品は通勤、通学、観光客など、たくさんの人が様々な思いをもちながら行き交う駅で、少しでも気分をアゲてもらいたいと考え、明るくカラフルな装飾で包まれた空間を創作しました。壁面全体に流れるような曲線は、多様な感情が躍動しながら登る様子を表現しました。部分を構成する半円形の立体的パーツは、生物のようにも見え、殺風景な空間に和らぎをもたらすことを考えてつくりました。

作品名 色相環と植物の擬人化による多様性の表現

制作者 | 1年：大川美弥・竹田茉生・宮岡杏奈 2年：今西真奈美・谷 杏美・高井さつき・田中優衣
 専攻科：高篠彩香・仲谷菜緒・深田美麗
 指導教員 | 今市阿寒



有志の学生10人が集まり、会議を行ってコンセプトを模索しました。多くの意見が出ましたが、今回は色相環の12色と植物に基づいて多様性をテーマとすることにまとめ、それぞれが個性を発揮して制作に励みました。作品の並ぶ順番は色のグラデーションになっており、それぞれの作品は違う色でありながらもなめらかに色が変わっていきます。太秦天神川駅の特徴として地下鉄の改札から地上に出るまでに長いエスカレーターがあることから、エスカレーターを使う人々に個性的なキャラクターたちを流れるように見て楽しんで貰えたらという思いで制作しました。

これまでの軌跡

- 第1回 展示期間：平成23年12月14日～平成24年5月15日
(参加大学) 京都工芸繊維大学・京都精華大学・京都府立大学
- 第2回 展示期間：平成25年3月13日～6月30日
(参加大学) 京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都嵯峨芸術大学・京都女子大学・
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・
京都府立大学
- 第3回 展示期間：平成26年3月27日～5月31日
実行委員会を設立しての運営開始
(参加大学) 京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都嵯峨芸術大学・京都女子大学・
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・
京都府立大学
- 第4回 展示期間：平成27年3月7日～5月31日
(参加大学) 京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都嵯峨芸術大学・京都女子大学・
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・
京都府立大学
- 第5回 展示期間：平成28年3月23日～5月31日
(参加大学) 京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都嵯峨芸術大学・京都女子大学・
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・
京都府立大学
- 第6回 展示期間：平成29年3月21日～5月31日
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都女子大学・
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・
京都府立大学・嵯峨美術大学
京都女子大学がポスター等の広報物をデザイン
- 第7回 展示期間：平成30年3月28日～5月31日
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都女子大学・
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・
京都美術工芸大学・京都府立大学・嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
京都精華大学がポスター等の広報物をデザイン
- 第8回 展示期間：平成31年3月18日～令和元年5月31日
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都女子大学・
京都市立芸術大学・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘大学・
京都美術工芸大学・京都府立大学・嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
京都美術工芸大学がポスター等の広報物をデザイン
- 第9回 展示期間：令和2年3月24日～10月31日
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都芸術大学・京都工芸繊維大学・
京都女子大学・京都市立芸術大学・京都精華大学・京都橘大学・
京都美術工芸大学・京都府立大学・嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
京都工芸繊維大学がポスター等の広報物を担当
- 第10回 展示期間：令和3年9月22日～11月30日
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都芸術大学・京都工芸繊維大学・
京都女子大学・京都市立芸術大学・京都精華大学・京都橘大学・
京都美術工芸大学・京都府立大学・嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
京都美術工芸大学がポスター等の広報物をデザイン
- 第11回 展示期間：令和4年11月18日～令和5年1月13日
(参加大学) 大谷大学・京都教育大学・京都芸術大学・京都工芸繊維大学・
京都女子大学・京都市立芸術大学・京都精華大学・京都橘大学・
京都美術工芸大学・嵯峨美術大学
京都女子大学がポスター等の広報物を担当
- 第12回 展示期間：令和5年11月10日～12月20日
(参加大学) 京都教育大学・京都芸術大学・京都女子大学・京都市立芸術大学・
京都精華大学・京都橘大学・京都美術工芸大学・嵯峨美術短期大学
京都精華大学がポスター等の広報物を担当

— KYOTO 駅ナカアートプロジェクト 2023 にご協賛いただいた企業 —

地下鉄の安全を支える

京都地下鉄整備株式会社



後援

【主催】 KYOTO 駅ナカアートプロジェクト実行委員会
(8大学、文化市民局及び交通局からなる委員会)

「駅ナカアートプロジェクト」に関するお問い合わせ先
京都市交通局企画総務部営業推進課 TEL.075-863-5065 (平日 8:45-17:30)

